

5. 学校保健

① 血液検査 ～過去5年間の推移～

近隣の小学校・中学校及び主に県東部の高等学校から検査を受託している。検査項目は、主に白血球・ヘモグロビン（貧血検査）・総コレステロール・HDL-コレステロールである。

小学生・中学生・高校生の基準値は、別々に設定し、中学生・高校生のみ男女別に設定した。

動脈硬化指数（AI）については、総コレステロールとHDL-コレステロールから計算で求め判定した。以下、2007年度から2011年度までの実施人数と要精査率の推移を表とグラフで示した。

実施人数

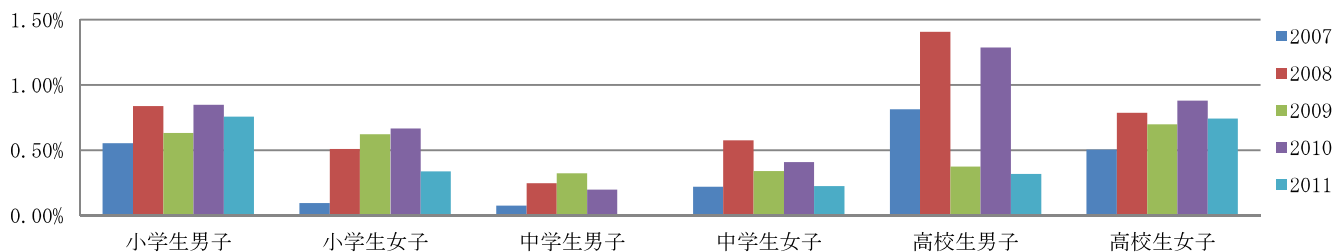
(人)

	2007	2008	2009	2010	2011
小学生男子	905	1,073	1,425	1,414	1,058
小学生女子	1,048	981	1,446	1,353	1,189
中学生男子	1,359	1,218	1,545	1,522	1,369
中学生女子	1,364	1,214	1,469	1,469	1,334
高校生男子	1,106	355	801	854	944
高校生女子	1,190	381	716	682	809
計	6,972	5,222	7,402	7,294	6,703

A 白血球数（年度別要精査率）

	2007	2008	2009	2010	2011
小学生男子	0.55%	0.84%	0.63%	0.85%	0.76%
小学生女子	0.10%	0.51%	0.62%	0.67%	0.34%
中学生男子	0.07%	0.25%	0.32%	0.20%	0.00%
中学生女子	0.22%	0.58%	0.34%	0.41%	0.22%
高校生男子	0.81%	1.41%	0.37%	1.29%	0.32%
高校生女子	0.50%	0.79%	0.70%	0.88%	0.74%

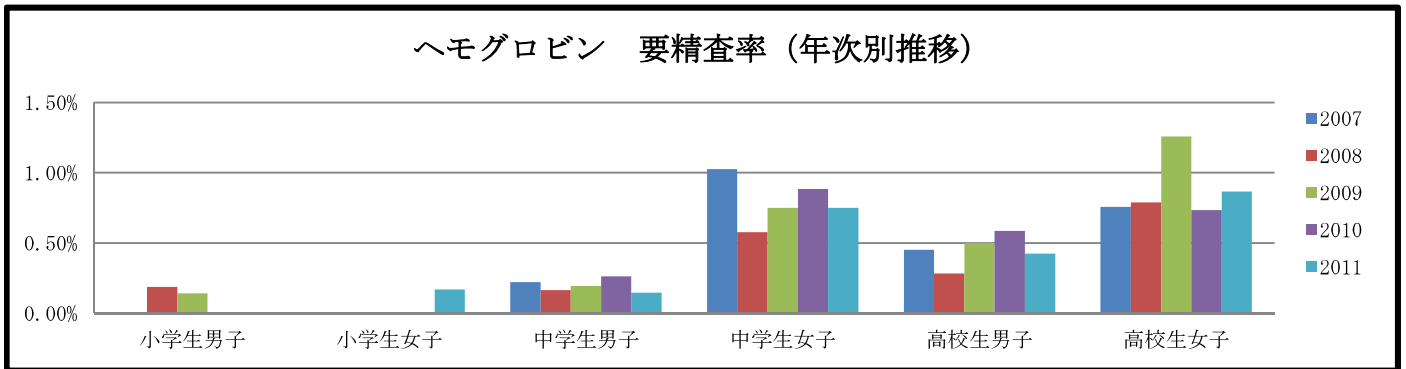
白血球数 要精査率（年次別推移）



白血球の要精査率は、中学生が小学生・高校生より低いようにみえるが、白血球数は検査時にたまたま風邪などにより偶発的に異常を示すことがあるため、児童・生徒別または男女別そして経年推移も一定の傾向はみられない。

B ヘモグロビン (Hb) (年度別要精査率)

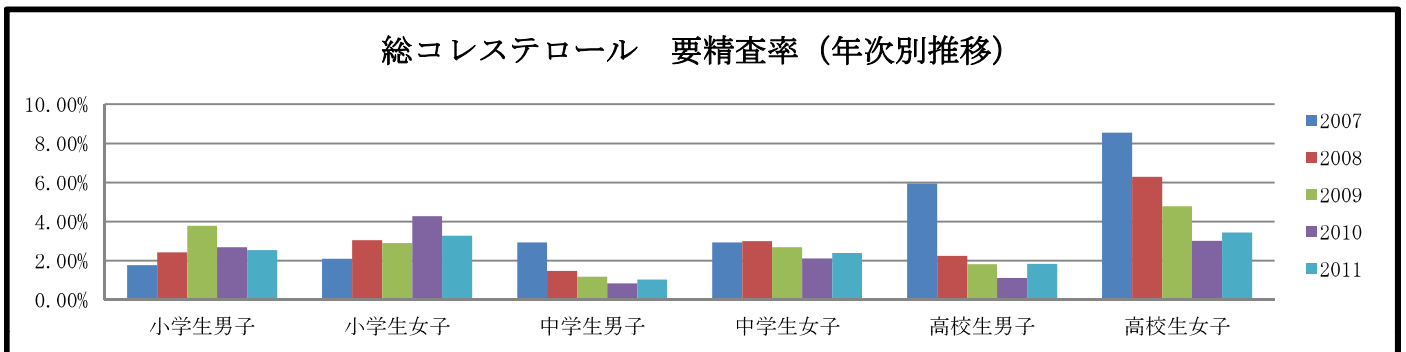
	2007	2008	2009	2010	2011
小学生男子	0.00%	0.19%	0.14%	0.00%	0.00%
小学生女子	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.17%
中学生男子	0.22%	0.16%	0.19%	0.26%	0.15%
中学生女子	1.03%	0.58%	0.75%	0.88%	0.75%
高校生男子	0.45%	0.28%	0.50%	0.59%	0.42%
高校生女子	0.76%	0.79%	1.26%	0.73%	0.87%



ヘモグロビンの要精査率は、中学生・高校生女子が男子生徒に比べて高い。これは生理が始まる年齢であり、それに伴う貧血傾向を表しているものと考えられる。
また男子も小学生に比べ中学生・高校生の要精査率が高い傾向にある。

C 総コレステロール (年度別要精査率)

	2007	2008	2009	2010	2011
小学生男子	1.77%	2.43%	3.79%	2.69%	2.55%
小学生女子	2.10%	3.05%	2.90%	4.29%	3.28%
中学生男子	2.94%	1.49%	1.19%	0.84%	1.04%
中学生女子	2.93%	3.00%	2.69%	2.11%	2.40%
高校生男子	5.95%	2.25%	1.82%	1.12%	1.85%
高校生女子	8.54%	6.30%	4.78%	3.02%	3.44%



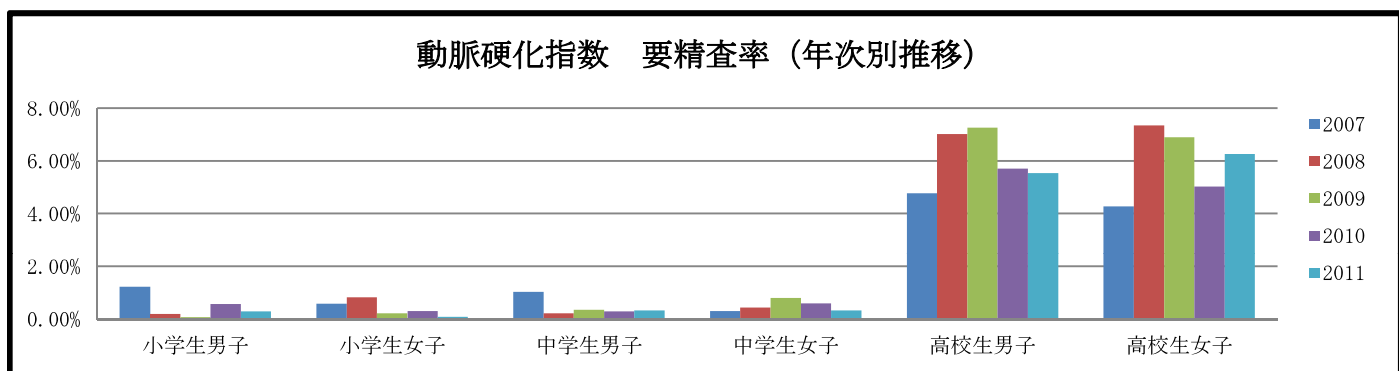
総コレステロールの要精査率は、一定の傾向はみられないが強いて挙げれば高校生女子がその他の児童・生徒に比べ高い傾向にある。
年次別では小学生は右肩上がり、中学生・高校生は右肩下がり傾向にある。

D 動脈硬化指数 (AI) (年度別要精査率)

動脈硬化指数とは

動脈硬化指数(AI)とは、動脈硬化を起こしやすいかどうか、その指数を調べるものである。総コレステロール値からHDL-コレステロール値を引き、出た数値をさらにHDL-コレステロール値で除して値を求める。

	2007	2008	2009	2010	2011
小学生男子	1.22%	0.19%	0.07%	0.57%	0.28%
小学生女子	0.57%	0.81%	0.21%	0.30%	0.08%
中学生男子	1.03%	0.21%	0.35%	0.28%	0.32%
中学生女子	0.29%	0.43%	0.80%	0.58%	0.32%
高校生男子	4.77%	7.02%	7.26%	5.71%	5.54%
高校生女子	4.27%	7.35%	6.90%	5.03%	6.26%



動脈硬化指数の要精査率は、小学生・中学生に比べ高校生は格段に高く出ている。

② 心電図検査 ～過去5年間の推移～

近隣の中学校及び主に県東部の高等学校から検査を受託している。以下、2007年度から2011年度までの実施人数及び各判定率の推移を表にした。要精査率の推移は、グラフで示した。

検査人数

	2007	2008	2009	2010	2011
中学生 男子	657	647	571	583	594
中学生 女子	632	617	567	527	572
高校生 男子	2,245	2,040	2,562	2,671	2,548
高校生 女子	2,073	1,805	2,463	2,480	2,353
計	5,607	5,109	6,163	6,261	6,067

各判定率推移

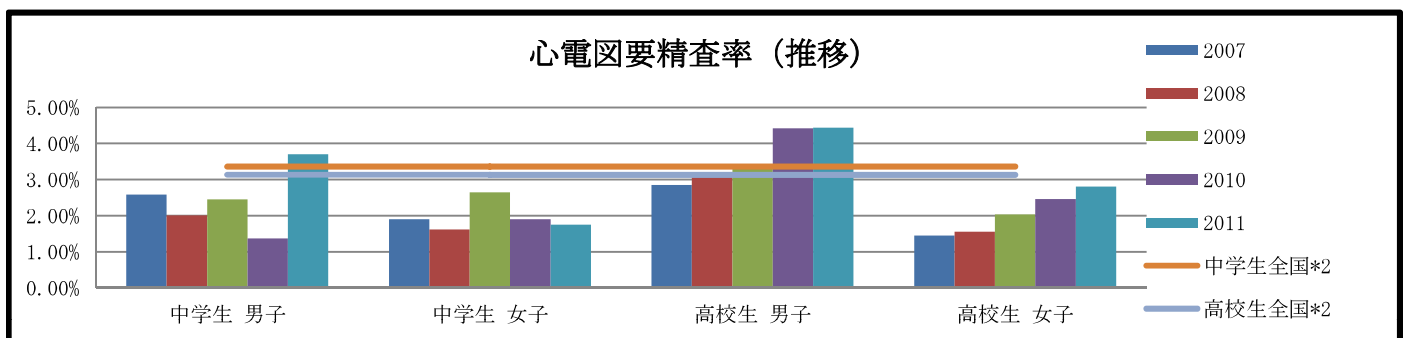
中学生 男子	2007	2008	2009	2010	2011	島根集計*1	全国集計*2
要精査率	2.59%	2.01%	2.45%	1.37%	3.70%	3.90%	3.36%
要経過観察率	1.22%	1.55%	0.70%	1.03%	1.18%		
放置可率	0.91%	0.77%	0.70%	0.34%	0.34%		

中学生 女子	2007	2008	2009	2010	2011	島根集計*1
要精査率	1.90%	1.62%	2.65%	1.90%	1.75%	1.80%
要経過観察率	0.47%	0.49%	0.71%	0.38%	0.70%	
放置可率	0.63%	0.81%	0.53%	0.95%	0.52%	

高校生 男子	2007	2008	2009	2010	2011	島根集計*1	全国集計*2
要精査率	2.85%	3.19%	3.36%	4.42%	4.43%	4.20%	3.13%
要経過観察率	0.58%	0.44%	0.98%	0.86%	0.86%		
放置可率	0.58%	0.64%	0.59%	0.41%	0.47%		

高校生 女子	2007	2008	2009	2010	2011	島根集計*1
要精査率	1.45%	1.55%	2.03%	2.46%	2.80%	3.30%
要経過観察率	0.58%	0.55%	1.02%	0.65%	0.55%	
放置可率	0.29%	0.39%	0.24%	0.44%	0.68%	

参考資料 島根県政策企画局統計調査課「平成23年度学校保健統計調査島根県調査結果報告書」より抜粋
*1島根県集計 *2 全国集計 但し、*2全国集計は、男女別表記の記載なし。



心電図の要精査率は、高校生男子が高く、また年度別では高校生男子・女子とも右肩上がりの傾向がみられる。中学生は年度別では一定の傾向はみられない。
島根県と全国の状況は、表のとおりである。

③ 尿検査 ～過去5年間の推移～

近隣の幼稚園・小学校・中学校及び主に県東部の高等学校から受託し、尿中の蛋白・糖・潜血の検査を実施している。2007年度から2011年度までの実施人数と各項目の要精査率の推移を表及びグラフで示した。

検査人数

	2007	2008	2009	2010	2011
幼稚園	1,747	1,629	1,818	1,800	1,947
小学校	9,322	9,249	10,680	9,227	12,345
中学校	4,939	4,974	5,800	4,910	6,396
高等学校	11,893	11,672	12,955	12,653	13,193
合計	27,901	27,524	31,253	28,590	33,881

*幼稚園は保育所を含む

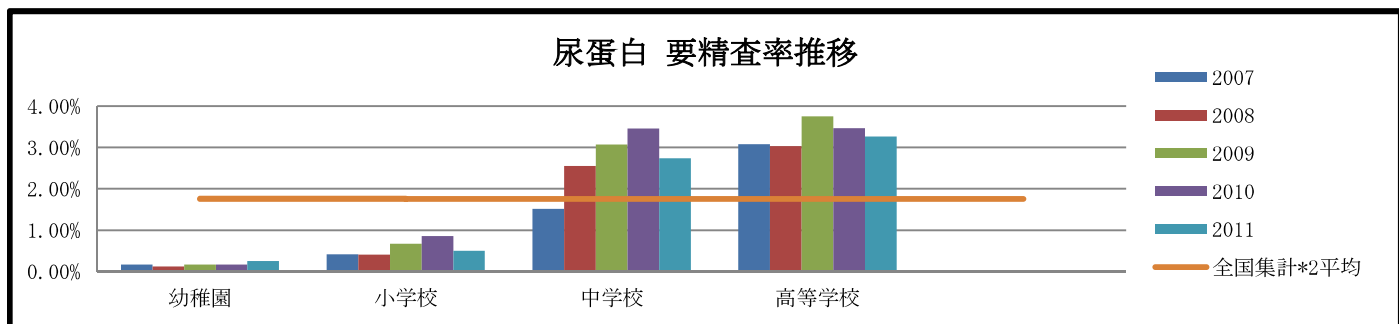
要精査率年次推移

参考資料

*1・*2 島根県政策企画統計調査 「平成23年学校保健統計調査島根県調査結果報告書」による。

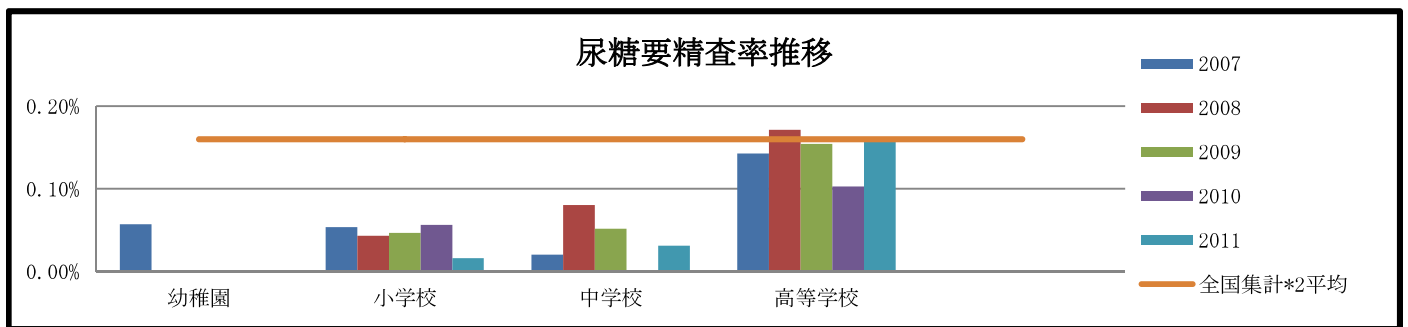
A 尿蛋白 要精査率

	2007	2008	2009	2010	2011	島根県集計*1	全国集計 *2
幼稚園	0.17%	0.12%	0.17%	0.17%	0.26%	0.5%	0.76%
小学校	0.42%	0.41%	0.67%	0.86%	0.50%	0.9%	0.75%
中学校	1.52%	2.55%	3.07%	3.46%	2.74%	3.2%	2.60%
高等学校	3.08%	3.03%	3.75%	3.47%	3.27%	5.4%	2.92%
							平均 1.76%



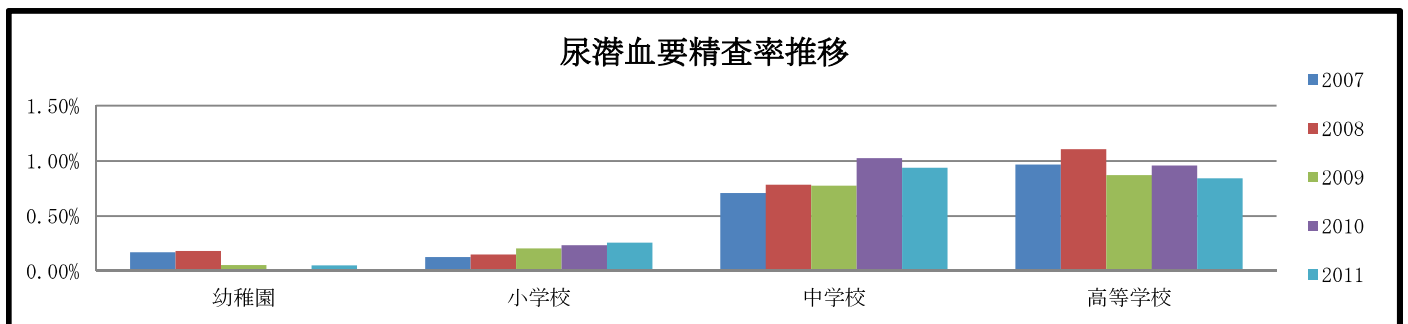
B 尿糖 要精査率

	2007	2008	2009	2010	2011	島根県集計*1	全国集計 *2	
幼稚園	0.06%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	-	-	
小学校	0.05%	0.04%	0.05%	0.06%	0.02%	0.1%	0.06%	
中学校	0.02%	0.08%	0.05%	0.00%	0.03%	0.1%	0.14%	
高等学校	0.14%	0.17%	0.15%	0.10%	0.16%	0.2%	0.28%	
							平均	0.16%



C 尿潜血 要精査率

	2007	2008	2009	2010	2011
幼稚園	0.17%	0.18%	0.06%	0.00%	0.05%
小学校	0.13%	0.15%	0.21%	0.24%	0.26%
中学校	0.71%	0.78%	0.78%	1.03%	0.94%
高等学校	0.97%	1.11%	0.87%	0.96%	0.84%



尿蛋白と尿潜血の要精査率は、中学生・高校生ともに同じ傾向がみられる。尿糖の要精査率は、小学生・中学生に比べ、高校生は高く出ている。尿蛋白と尿糖の島根県及び全国の状況は表のとおりである。